

広瀬川通信

2014. 10. 7

発行：特定非営利活動法人 広瀬川の清流を守る会

〒982-0011 仙台市太白区長町一丁目2-16-201

☎022-247-6522 ㊟022-290-3205

URL <http://www.hirosegawa.com>

台風18号襲来

〈広瀬川の治水・利水・環境〉（河川法）

大型台風18号は6日午後、大過なく宮城県を通過しました。広瀬川も大きな増水は見られませんでした。今回は、ダムの動きについて記載したいと思います。近年の広瀬川の洪水による被害は、1947年9月15日キャサリン台風により流出106戸、死者10名。1948年9月16日アイオン台風では流出121戸、倒壊254戸、死者69名。1950年8月4日による流出138戸、浸水1万戸、死者6名、行方不明10名もの被害が発生しました。（広瀬川の歴史・三原良吉）これ以前の幾多の洪水発生から対策が講じられてきましたが、やっと1961年、当時の旧建設省によって、広瀬川支流（大倉ダム）にダブルアーチの大倉ダムが完成しました。治水（洪水調節）と利水（灌漑、上水道・工業用水道供給、水力発電）多目的ダムとして仙台市の治水と利水を目的に稼働しています。



広瀬川支流 大倉ダム

洪水調節では、治水基準点である仙台市の広瀬橋地点において計画高水流量（計画の元となった過去最大の洪水流量）である毎秒2,500トンの洪水を毎秒1,800トンに抑制（毎秒700トンのカット）。これによって仙台市を始めとする広瀬川流域の治水を守っています。さらに環境にも配慮し、維持流量毎秒2トンを流れるように計画され、河川生態系の保護を目的にしています。（参考資料・宮城県）

〈10月～12月 予定〉

- 10/11（土）午前10時～ 広瀬橋集合 河川清掃
長靴、軍手、火ばさみ持参（終了後に芋煮会）
 - 11/ 8（土）午前10時～ 河川清掃
 - 12/13（土）午前10時～ 河川清掃
- ☆清掃参加希望の方は、メールか電話で（参加無料）



（9/13 広瀬橋上下流清掃）

「広瀬川の環境を語ろう」川学習・ボランティア・CSR

私たちは、市民協働で広瀬川の自然・歴史・文化を守っています。

今年も広瀬橋上流郡山堰に沢山のサケが遡上してきました。

あなたも四季折々の広瀬川の豊かな自然を体感してみませんか。

仙台市の広瀬川の清掃をしながら川の魅力を発見し、川仲間ととことん語り合えます。

希望には、ボランティア証明、地域貢献証明書を発行します。